



2021年10月1日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長 芳井敬一
大阪市北区梅田 3-3-5

■脱炭素化への取り組み
今後開発するマルチテナント型物流施設において
「PPA モデル自家消費型太陽光発電設備」を順次導入

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：芳井 敬一、以下「大和ハウス工業」）は、当社が開発するマルチテナント型物流施設^{※1}の屋上において、「PPA^{※2}モデル自家消費型太陽光発電設備（以下、「オンサイト PPA）」を順次導入します。



【「DPL 三郷Ⅱ」に設置した「オンサイト PPA」】

「オンサイト PPA」は、太陽光で発電した電力を電気の利用者である需要家と、第三者である太陽光発電事業を実施する発電事業者が結ぶ「電力販売契約」の一つです。2012年に FIT 制度^{※3}が導入され、再生可能エネルギーの中の太陽光発電は広く普及し、新たな自家消費型の発電方法として「オンサイト PPA」が誕生しました。

そのような中、当社グループは、日本政府による「2050年カーボンニュートラル宣言」に賛同し、事業活動に伴う温室効果ガス排出量を2030年度までに50%削減（2015年度比）し、2050年度にはネットゼロを目指す脱炭素目標を策定。「オンサイト PPA」を、今後当社が開発するマルチテナント型物流施設に順次導入し、発電した電力を入居テナント企業に使用していただくことで、入居テナント企業とともに「カーボンニュートラル」の実現を目指します。

2021年5月には、千葉県流山市で開発したマルチテナント型物流施設「DPL 流山Ⅲ」の屋上において「オンサイト PPA（8,010 m²、発電能力 1.07MW）」を設置し、発電した電力を使用。入居テナント企業より好評いただいたため、マルチテナント型物流施設「DPL 三郷Ⅱ」（埼玉県三郷市）の屋上にも同設備（8,076 m²、発電能力 1.14MW）を設置し、当施設で2021年10月1日より発電した電力の使用を開始します。

今後も、気候危機というグローバルな社会課題の解決に向け、当社グループは一丸となって脱炭素化への取り組みを加速させます。

※1. 複数のテナント企業が入居できる物流施設。

※2. Power Purchase Agreement (パワー・パーチェース・アグリーメント・電力購入契約) の略。

※3. 再生可能エネルギー源を用いて発電した電気を、国が定める価格で一定期間電気事業者が買い取ることを義務付けること。

■概要

名 称	「DPL 流山Ⅲ」 	「DPL 三郷Ⅱ」 
所 在 地	千葉県流山市西深井字早稲田 1682 番 1 他	埼玉県三郷市インター南三丁目 4-1
敷地面積	53,937.01 m ²	26,549.02 m ²
建築面積	31,971.57 m ²	14,903.45 m ²
延床面積	119,857.48 m ²	66,266.24 m ²
賃貸面積	103,151.29 m ²	51,520.66 m ²
構造・規模	RC+S 造一部 S 造、地上 4 階建て	S 造、地上 5 階建て
建物用途	マルチテナント型物流施設	
事 業 主	株式会社流山共同開発	三郷南部南特定目的会社
設計・施工	設計・監理： 株式会社フクダ・アンド・パートナーズ 施工： 高松・青木あすなる特定建設工事共同企業体	戸田建設株式会社
着 工	2019 年 4 月	2020 年 4 月
竣 工	2020 年 10 月	2021 年 9 月 30 日
入 居	2020 年 10 月	2021 年 10 月 1 日
「オンサイト PPA」について		
設置場所	「DPL 流山Ⅲ」屋上	「DPL 三郷Ⅱ」屋上
設備面積	8,010 m ²	8,076 m ²
モジュール枚数	2,340 枚	3,040 枚
年間予想発電量	約 1,170MWh (270 世帯分の年間電力量) ※4	約 1,273MWh (294 世帯分の年間電力量) ※4
発電能力	1.07MW	1.14MW
二酸化炭素削減量 (年間)	最大 532t-CO ₂ ※杉の木 38,000 本が吸収する 二酸化炭素に相当	最大 579t-CO ₂ ※杉の木 41,357 本が吸収する 二酸化炭素に相当
施 工 者	大和エネルギー株式会社	
運用開始	2021 年 5 月 1 日	2021 年 10 月 1 日
お客さま お問い合わせ先	大和ハウス工業株式会社 東京本店建築事業部 TEL : 03-5214-2200	

※4. 2017 年度の世帯当たり年間エネルギー種別消費量 (固有単価) および支払い金額を参照し算出。



エコ・ファースト企業
環境大臣認定
We Build ECO
Daiwa House Group®

私たちは、“未来を見据えた自主的な環境行動によって、常に社会をリードし、現在と未来をつないでいきたい”との思いのもと、すべての企業活動を通じて、地球温暖化防止や資源循環などの環境活動に取り組んでまいります。

以 上

お問い合わせ先			
大和ハウス工業	広報企画室	東京広報グループ	03 (5214) 2112
		広報グループ	06 (6342) 1381